

中外製薬株式会社

広報IR部

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

TEL:(03)3273-0881

FAX:(03)3281-6607

E-mail:pr@chugai-pharm.co.jp

URL: <http://www.chugai-pharm.co.jp>



2014年12月24日

各 位

## グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）への参画について

中外製薬株式会社〔本社：東京都中央区／代表取締役会長 最高経営責任者：永山 治〕（以下、中外製薬）は、「開発途上国の人々が感染症による苦難を乗り越え、先進国と同様に繁栄と長寿社会を享受できる世界を目指す」を活動のビジョンとする公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）に対し設立の背景・趣旨に賛同し、参画しましたのでお知らせいたします。

中外製薬は、「革新的な医薬品とサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、世界の医療と人々の健康に貢献すること」をミッションとして掲げ、ロシュ・グループの一員としてグローバルヘルスへの貢献に向けた取り組みを進めており、今回の GHIT Fund への参画も、その取り組みの一環となります。

本年は、西アフリカでエボラ出血熱の感染がこれまでにない規模で拡大するとともに、日本でもデング熱ウイルスへの感染が確認され、多くの感染者が報告されました。こういった感染症による危機が世界的に高まっており、治療薬やワクチンなどの研究開発の加速、革新的な治療法につながるイノベーションの創出、医療全般における国際的な連携が急務とされ課題にも挙げられています。

このような状況下、GHIT Fund への参画を通して、特に開発途上国がかかえる「顧みられない熱帯病（NTDs）」等、感染症などの疾患領域において、中外製薬のもつ革新的な創薬技術の活用可能性を探ることにより、世界の医療への貢献につながると確信しています。

中外製薬は、「すべての革新は患者さんのために」を事業哲学としています。GHIT Fund を通して開発途上国での医薬品アクセス向上に向けた活動に積極的に取り組み、これらの国々をはじめとする世界中の患者さんとそのご家族の健康増進に貢献してまいります。

以上

### 【公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）について】

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）は、エイズ、結核やマラリア、「顧みられない熱帯病（NTDs）」等の、特に開発途上国で蔓延する感染症の制圧を目指して、日本発の新薬開発を推進している国際的な非営利組織です。GHIT Fund は、日本国政府、製薬企業、ビル&メリンダ・ゲイツ財団による日本初の官民パートナーシップとして設立され、日本と海外の研究機関の連携促進や助成金交付を通して新薬開発を促進しています。

GHIT Fund についての詳細は、[www.ghitfund.org](http://www.ghitfund.org) をご参照ください。

### 【顧みられない熱帯病（Neglected Tropical Diseases : NTDs）について】

熱帯地域を中心に蔓延している寄生虫、細菌、ウイルス感染症のことで、世界の約 10 億人が感染、年間 50 万人が死亡していると言われています。NTDs は先進国ではほとんど症例がないため、これまで世界の関心を集めることがありませんでした。NTDs の多くは寄生虫疾患で、奇形や盲目などの重度な身体障害をともなう場合がありますが、予防と治療が可能な疾患も少なくありません。